

# 小児がん診療施設 情報公開

医療機関名	済生会横浜市南部病院		
住 所	神奈川県横浜市港南区港南台3-2-10		
施設ホームページ	<a href="https://www.nanbu.saiseikai.or.jp/">https://www.nanbu.saiseikai.or.jp/</a>		
<<患者相談窓口>>			
名 称	がん相談支援室		
電 話	045-832-1111(代)→「がん相談支援室」		
F A X	—		
メールアドレス	—		
対応可能時間	月～金の9:00～17:00		
<<医療機関相談窓口>>			
名 称	地域医療連携室		
電 話	045-832-8337		
F A X	—		
メールアドレス	—		
対応可能時間	月～金の9:00～17:00		

## 施設の特徴(アピール)

当院は総合病院であり、各診療科がそろっていること、また横の連携が取りやすいことが特徴である。かかりつけ以外でも受け付けます。  
 ◎がん相談支援室内に小児がん相談窓口も作ります。

## 診療受け入れ容量

小児がん病床(対応可能数)	3床(3西病棟内)
集中治療床(うちPICU、HCU)	8床(PICUなし)
外来化学療法(◎実績あり、○可能)	◎
休日・夜間救急対応(◎院外患者対応可能(条件記載)、○院内患者のみ対応可能)	◎ 特記すべき条件なし
フォローアップ外来(◎フォローアップ専門外来、○そのほかの外来)(外来日)	◎ 木曜日午前 隔週(第1、3週目)
	小児科
小児がんセカンドオピニオン対応可能診療科	

診療実績(初発・再発別) (再発例は再発で紹介された症例のみ)	2021			2020			2019		
	初発	再発	合計	初発	再発	合計	初発	再発	合計
造血器腫瘍	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
急性リンパ性白血病	0	0	0	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
急性骨髄性白血病	1~3	0	1~3	0	0	0	0	0	0
まれな白血病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MDS/MPDのうちCML	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MDS/MPDのうちCMLを除く	1~3	0	1~3	0	0	0	0	0	0
非ホジキンリンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホジキンリンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のリンパ増殖性疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織球症(HLH)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織球症(LCH)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の組織球症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の造血器腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Down症TAM登録	0	0	0	1~3	0	1~3	0	0	0
固形腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経芽腫瘍群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
網膜芽腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軟部腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胚細胞腫瘍(脳・脊髄病変以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳脊髄腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固形腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固形腫瘍(具体名)									

※再発症例は、対象年において他施設から紹介された再発がんの症例です(自施設での再発症例は含みません)。

診療実績(入院数)	2021	2020	2019	2018	2017	2016
小児がん入院患者延べ数	11	14	7	20	9	7
小児がん入院患者在院延べ日数	321	424	343	306	353	390
全入院患者延べ数(施設全体)	13,896	13,660	16,387	16,251	16,445	16,434
全入院患者入院在院延べ日数(施設全体)	132,309	135,465	167,562	164,951	167,339	166,619

●小児がん診療施設の情報公開では、入院患者延べ数=患者入院延べ回数として集計を行っております。(がん患者さんが3回入院されれば3人となります)

診療実績(造血幹細胞移植)	2021	2020	2019	2018	2017	2016
同種造血細胞移植	0	0	0	0	0	0
同胞間造血細胞移植	0	0	0	0	0	0
家族間ハプロ造血細胞移植※	0	0	0	0	0	0
非血縁造血細胞移植	0	0	0	0	0	0
臍帯血移植	0	0	0	0	0	0
自家造血細胞移植	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

※HLA完全一致または一座不一致の親子間移植も含みます

死亡患者数	2021	2020	2019	2018	2017	2016
血液腫瘍	0	0	0	0	0	0
固形腫瘍	0	0	0	0	0	1
脳・脊髄腫瘍	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	1

集学的治療実施体制(10例/年以上:◎、可能:○)	化学療法	手術	放射線
固形腫瘍(下記以外)			
脳腫瘍			
眼・眼窩腫瘍			
骨・軟部腫瘍			

療養環境・支援	
面会時間	10:00~20:00
面会可能者	両親、同胞(高校生以上)、祖父母
集中治療室面会時間	11:00~11:30、15:00~16:00、19:00~20:00
面会可能者	両親、同胞(高校生以上)、祖父母
付き添い(○不要、◎希望で24時間可能、□24時間必要、△夜間必要、▽その他(具体的に記載))	◎
入院可能年齢	~18歳

相談窓口	
患者家族宿泊施設(◎敷地内、○近隣)	
代表的施設名	
患者同胞短時間預かり施設(◎院内、○近隣)	
患者家族休憩室(◎予約不要、○予約要)	
院内患者家族会(名称、連絡先)	ももの会、045-832-1111(代表)→がん相談支援室

院内学級(◎:分教室、○:訪問教育)	○
通院患者の通学(○可能)	○
ベッドサイドでの授業(○可能)	○
高校生への教育支援体制(◎:分教室、○:訪問教育)	○
通院患者の通学(○可能)	
ベッドサイドでの授業(○可能)	○
就学前児童保育	○

診療機能	
病理組織診断	○
放射線治療	○
臓器移植(対象臓器)	
非血縁同種骨髄移植認定施設	
非血縁同種末梢血幹細胞移植認定施設	
臍帯血移植認定施設	
輸血・細胞療法センター	
集中治療部(◎小児専門もあり、○あり)	○
長期フォローアップ(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎
移行医療(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	○
緩和ケア(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	○
思春期・青年期がん診療(高校生以上)(◎実績あり、○可能)(対応可能年齢)(特色)	○ 18歳まで 小児病棟だが個室対応、場合により成人病棟

専門資格保持者(小児がん診療に実際に携わる人員)			
日本小児血液・がん学会 専門医	○	日本看護協会 緩和ケア認定看護師	○
日本小児血液・がん学会 指導医	○	日本看護協会 がん性疼痛看護認定看護師	○
日本小児血液・がん学会 暫定指導医		日本看護協会 がん放射線療法看護認定看護師	
日本小児血液・がん学会 認定外科医		日本看護協会 摂食・嚥下障害看護認定看護師	○
日本小児外科学会 専門医		日本小児がん看護学会 小児がん看護師	
日本小児外科学会 指導医		日本看護協会 皮膚・排泄ケア認定看護師	○
日本小児科学会小児科 専門医	○	日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師	○
日本小児神経学会 小児神経専門医	○	日本医療薬学会 がん専門薬剤師	
日本脳神経外科学会 脳神経外科専門医	○	日本臨床細胞学会 細胞検査士	○
日本病理学会 病理専門医	○	日本医学放射線学会 医学物理士	○
日本血液学会 専門医	○	日本放射線治療専門放射線技師認定機構 放射線治療専門放射線技師	○
日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医	○	日本臨床心理士資格認定協会 臨床心理士	○
がん治療認定医機構 がん治療認定医	○	日本病態栄養学会/日本栄養士会 がん病態栄養専門管理栄養士	○
日本放射線腫瘍学会/日本医学放射線学会 放射線治療専門医	○	日本人類遺伝学会/日本遺伝カウンセリング学会 認定遺伝カウンセラー	
日本医学放射線学会 放射線診断専門医	○	日本遺伝性腫瘍学会 家族性腫瘍カウンセラー	
日本緩和医療学会 緩和医療専門医		チャイルドライフスペシャリスト	
日本緩和医療学会 緩和医療認定医	○	ホスピタルプレイススペシャリスト	
日本看護協会 がん看護専門看護師	○	子ども療養支援士	
日本看護協会 小児看護専門看護師		保育士	○
日本看護協会 地域看護専門看護師		ソーシャルワーカー	○
日本看護協会 がん化学療法看護認定看護師	○		

臨床研究(小児がん診療に関する試験数)	
臨床研究支援センター	○
参加臨床試験数(治験を除く)	12
治験実施(有○)	
治験実施内容	